



アクセシビリティ適合性 レポート (VPAT®)

製品名:

- EdpuzzleのWebサイト
- Edpuzzle iOSアプリ
- Edpuzzle Android アプリ

発売日: 2019 年 9 月 30 日

製品説明: Edpuzzle は、教師がさまざまなコンテンツ チャンネルや編集ツールを使用して、あらゆる動画を授業動画にできる教育プラットフォームです。

- EdpuzzleのWebサイト:

<https://edpuzzle.com>

<https://support.edpuzzle.com/hc/en-us/articles/360024281491-Edpuzzleとは->

- Edpuzzle iOS アプリ:

<https://apps.apple.com/es/app/edpuzzle/id919598209>

- Edpuzzle Android アプリ:

<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.edpuzzle.student&hl=es>

適用される規格/ガイドライン:

- Web コンテンツ アクセシビリティ ガイドライン 2.0 または WCAG 2.0 (ISO/IEC 40500) のレベル A および AA、<http://www.w3.org/TR/2008/REC-WCAG20-20081211/>。
- 第508条を2017年にwww.Section508.govで公開された通り改訂しました。
- EN 301 549「ヨーロッパにおける ICT 製品およびサービスの公共調達に適したアクセシビリティ要件」 (<http://mandate376.standards.eu/standard>)。

文書履歴:

日付	備考
2019 年 9 月 30 日	初回リリース

テーブル:

- 表 1と表 2は、WCAG 2.0 によって設定されたアクセシビリティ標準の適合レベル情報をそれぞれレベル A と AA に示します。両方の表には、第508条 第 5 章 - 501.1 (範囲)、504.2 (コンテンツの作成または編集)、および第 6 章 - 602.3 (電子サポート文書) への準拠も記載されています。
- 表 3に、第508条の適合レベル情報を示します。
- 表 4に、EN 301 549 の適合レベル情報を示します。

適合レベル: 適合レベル情報で使用される用語は、「サポート」、「例外付きサポート」、「サポートしない」、および「該当なし (n/a)」です。

- 対応しています: 製品の機能には、既知の欠陥なしで基準を満たすか、同等の容易にすることを満たす方法が少なくとも 1 つあります。
- 一部を除き対応しています: 製品の一部の機能が基準を満たしていません。
- サポートしていない: 製品機能の大部分が基準を満たしていません。
- 該当しない: 基準は製品に関係ありません。

追加情報についての連絡先:

名前:

住所: Av. Pau Casals, 16, Ppal. 2-B, 08021 Barcelona, Spain (スペイン、バルセロナ)

電子メール: support@edpuzzle.com

表 1: 達成基準、WCAG 2.0 - レベル A

基準	適合レベル	備考および説明
<p>1.1.1 非テキストコンテンツ(レベル A): 以下にも適用されます: 2017 第 508 条</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>WCAG 2.0 1.1.1にリストされている状況を除き、利用者に提示されるすべての非テキストコンテンツには、同等の目的を果たすテキストによる代替が提供されている。</p>	一部を除き対応しています	<p>Edpuzzle は字幕付きの動画、テキスト表記された質問およびコメントを使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのは教師に依存しています。</p> <p>Edpuzzle は、YouTube 動画の自動生成されたクローズド キャプションをサポートしています。</p>
<p>1.2.1 音声のみ及び動画のみ (収録済み) (レベル A) 以下にも適用されます: 2017 第 508 条</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>収録済みの音声しか含まないメディア及び収録済みの動画しか含まないメディアは、次の事項を満たしている。ただし、その音声又は動画がメディアによるテキストの代替であって、メディアによる代替であることが明確にラベル付けされている場合は除く。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●収録済みの音声しか含まない: 時間依存メディアに対する代替コンテンツによって、収録済みの音声しか含まないコンテンツと同等の情報を提供している。 ●収録済みの動画しか含まない: 時間依存メディアに対する代替コンテンツ又は音声トラックによって、収録済みの動画しか含まないコンテンツと同等の情報を提供している。 	一部を除き対応しています	<p>Edpuzzle は、ナレーションやクローズドキャプション付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのは教師に依存しています。</p>

<p>1.2.2 キャプション(収録済み)(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>同期メディアに含まれているすべての収録済の音声コンテンツに対して、キャプションが提供されている。ただし、その同期したメディアがメディアによるテキストの代替であって、メディアによる代替であることが明確にラベル付けされている場合は除く。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>Edpuzzle は、クローズドキャプション付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのは教師に依存しています。</p>
<p>1.2.3 音声解説、またはメディアに対する代替 (収録済み)(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>同期したメディアに対して、時間依存メディアに対する代替コンテンツ又は音声解説が提供されている。ただし、その同期したメディアがテキストの代替メディアであって、それが明確にラベル付けされている場合は除く。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>Edpuzzle は、音声またはナレーション付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのは教師に依存しています。</p>
<p>1.3.1 情報及び関係性(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>提示を通じて伝達される情報、構造、および関係性は、プログラムによる解釈が可能である。又はテキストで提供されている。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>1.3.2 意味のあるシーケンス(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>コンテンツが提示される順序がその意味に影響を及ぼす場合、正しい読み上げの順序はプログラムによる解釈が可能である。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>1.3.3 感覚的な特徴 (レベルA) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>コンテンツを理解して操作するために提供される指示は、形状、サイズ、視覚的な位置、方向、音などの構成要素を持つ感覚的な特徴だけに依存していない。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>何も表示されていない画面、又は記事の中には、形状や位置に基づいて指示を与えるものもあります。</p>
<p>1.4.1 色の使用(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>色が、情報を伝達したり、動作を示したり、応答を促したり、視覚的な要素を判別したりするための唯一の視覚的手段として使用されていない。</p>	<p>対応しています</p>	<p>緑、赤、オレンジ色は、正解、不正解、ほぼ正解を強調する目的でのみ使用されることがあります。その場合は、同時に、正解であるかどうかの程度も必ず表示されます。</p>
<p>1.4.2 音声の制御(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>ウェブページ上にある音声 が 3 秒より長く自動的に再生される場合、その音声を一時停止又は停止するメカニズム、もしくはシステム全体の音量レベルに影響を与えずに音声の音量レベルを制御できるメカニズムが利用できる。</p>	<p>対応しています</p>	<p>自動的に再生される動画や音声はありません。</p>
<p>2.1.1 キーボード(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>コンテンツのすべての機能は、個々のキーストロークに特定のタイミングを要することなく、キーボード インターフェイスを通じて操作可能である。ただし、根本的な機能が利用者の動作のエンドポイントだけではなく、経路に依存する入力が必要とする場合を除く。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>2.1.2 キーボードトラップなし(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: 2017 第 508 条</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>キーボードインターフェイスを使用してキーボード フォーカスをそのウェブページのコンポーネントに移動できる場合、キーボード インターフェイスのみを使用してそのコンポーネントからフォーカスを移動することが可能である。また、修飾されていない矢印キーやタブ キー、またはその他の標準的な方法でフォーカスを外せない場合は、フォーカスを外す方法が利用者に通知される。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>2.2.1 タイミング調整可能(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: 2017 第 508 条</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>コンテンツに制限時間を設定する場合は、次に挙げる事項のうち、少なくとも 1 つを満たしている。</p> <p>解除: 制限時間があるコンテンツを利用する前に、利用者がその制限時間を解除することができる。又は、</p> <p>調整: 制限時間があるコンテンツを利用する前に、利用者が少なくともデフォルト設定の 10 倍を超える、大幅な制限時間の調整をすることができる。又は、</p> <p>延長: 時間切れになる前に利用者に警告し、かつ少なくとも 20 秒間の猶予をもって、例えば「スペースキーを押す」などの簡単な操作により、利用者が制限時間を少なくとも 10 倍以上延長することができる。又は、</p> <p>リアルタイムの例外: リアルタイムのイベント (例えば、オークション) において制限時間が必須の要素で、その制限時間に代わる手段が存在しない。又は、</p> <p>必要不可欠な例外: 制限時間が必要不可欠なもので、制限時間を延長することがコンテンツの動作を無効にすることになる。又は、</p> <p>20 時間の例外: 制限時間が 20 時間よりも長い。</p>	<p>該当しない</p>	<p>制限時間のある機能はありません。ライブ モードの場合のみ、教師が手動で質問を閉じる前に、生徒は回答する必要があります。繰り返しますが、Edpuzzle は、利用者にとって適切なペーシングを設定することを教師に依存しています。</p>

<p>2.2.2 一時停止、停止、非表示(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>動きのある、点滅している、スクロールする、又は自動更新する情報は、次のすべての事項を満たしている。</p> <p>•<u>移動、点滅、スクロール</u>: 動きのある、点滅している、又はスクロールしている情報が、(1) 自動的に開始し、(2) 5 秒よりも長く継続し、かつ、(3) 他のコンテンツと並行して提示される場合、利用者がそれらを一時停止、停止、または非表示にすることができるメカニズムがある。ただし、その動き、点滅、又はスクロールが必要不可欠な動作の一部である場合は除く。</p> <p>•<u>自動更新</u>: <u>自動更新する情報</u>が、(1) 自動的に開始され、(2) 他のコンテンツと並行して表示される場合、利用者が情報を一時停止、停止、非表示にする、もしくは更新の頻度を制御することのできるメカニズムがある。ただし、自動更新が必要不可欠な動作の一部である場合を除く。</p>	<p>対応しています</p>	<p>自動フォーカスや自動更新が行われる場合は、常に必要不可欠な場合です。</p>
<p>2.3.1.3 回の閃光、又は閾値以下(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>ウェブページには、どの1 秒間においても 3 回を超える閃光を放つものがない。又は、閃光が一般閃光閾値および赤色閃光閾値を下回っている。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>Edpuzzle は、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのを教師に依存しており、1 秒間に3 回を超える閃光が含まれる場合と含まれない場合があります。</p>
<p>2.4.1 ブロックスキップ(レベル A)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) – 非 Web ソフトウェアには適用されません ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) – 非 Web ドキュメントには適用されません <p>複数のウェブページ上で繰り返されているコンテンツのブロックをスキップするメカニズムが利用できる。</p>	<p>対応しています</p>	<p>ナビゲーション中に表示されるポップアップは、サービスを適切に機能させるために入力が必須でない限り、「Esc」をクリックして閉じることができます。</p>

<p>2.4.2 ページタイトル(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>ウェブページには、主題や目的を説明したタイトルがある。</p>	<p>対応しています</p>	<p>Edpuzzle は単一ページのアプリなので、すべてのページに同じ <title> タグが付きます。</p>
<p>2.4.3 フォーカス順序(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>ウェブページが順を追ってナビゲートできて、そのナビゲーション順が意味又は操作に影響を及ぼす場合、フォーカス可能なコンポーネントは、意味及び操作性を損なわない順序でフォーカスを受け取る。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	
<p>2.4.4 リンクの目的 (コンテキスト内)(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>それぞれのリンクの目的が、リンクのテキスト単独で、又はリンクのテキストとプログラムによる解釈が可能なリンクのコンテキストから判断できる。ただし、リンクの目的がほとんどの利用者にとって曖昧な場合は除く。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>3.1.1 ページの言語(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>各ウェブページのデフォルトの自然言語は、プログラムによる設定が可能である。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>3.2.1 フォーカス時(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>いずれかのユーザー インターフェイス コンポーネントも、フォーカスを受け取ったときに、コンテキストの変化を引き起こさない。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>サインアップ及びログインフォームでは、ユーザー名がフォーカスを受け取ると、微妙にコンテキストが変わります。</p>
<p>3.2.2 入力時(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>ユーザー インターフェイス コンポーネントの設定を変更しても、コンテキストの変化は自動的に引き起こさない。ただし、利用者がそのコンポーネントを使用する前にユーザーに動作について通知されている場合を除く。</p>	<p>対応しています</p>	<p>入力フォームでは、利用者がフィールドを選択または入力すると一部が変化することがありますが、全体的な構造は変化しません。</p>
<p>3.3.1 エラーの特定(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>入力エラーが自動的に検出された場合は、エラーが発生している項目が特定され、エラーが利用者にテキストで説明される。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>3.3.2 ラベル又は説明(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>コンテンツが利用者による入力を要求する場合は、ラベルまたは説明が提供されている。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>4.1.1 構文解析(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>マークアップ言語を使用して実装されているコンテンツでは、要素には完全な開始タグと終了タグがあり、要素は仕様に従ってネストされ、要素には重複した属性が含まれず、仕様でこれらの機能が許可されている場合を除き、ID は一意です。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>4.1.2 名前、役割、値(レベル A) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>すべてのユーザインタフェース コンポーネント (フォームを構成する要素、リンク、スクリプトが生成するコンポーネントなど) では、名前と役割は、プログラムによる解釈が可能である。また、状態、プロパティ、ユーザーが設定できる値は、プログラムによる設定が可能である。さらに、これらの項目に対する変更の通知は、支援技術を含むユーザー エージェントに提供されます。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>「送信」および「ボタン」の役割は、必ずしもプログラムによって決定されるとは限りません。</p>

表 2: 達成基準、WCAG 2.0 - レベル AA

基準	適合レベル	備考および説明
<p>1.2.4 キャプション (ライブ)(レベル AA) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>キャプションは、同期メディア内のすべてのライブの音声コンテンツに提供されている。</p>	<p>該当しない</p>	<p>Webキャストや音楽Webキャストはありません。</p>
<p>1.2.5 音声解説 (収録済み)(レベル AA) 以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>音声解説は、同期メディア内のすべての録画済み動画コンテンツに提供されている。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>Edpuzzle は、音声またはナレーション付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択することを教師に依存しています。Edpuzzle は、YouTube 動画の自動生成されたクローズド キャプションをサポートしています。</p>

<p>1.4.3 コントラスト(最低限) (レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>テキストおよび文字画像の視覚的提示には、以下を除き、少なくとも 4.5:1 のコントラスト比がある。</p> <p>-大きな文字: 大きなサイズのテキストと大きなサイズの文字画像には、少なくとも 3: 1 のコントラスト比がある。</p> <p>-付随的: 非アクティブなユーザー インターフェイス コンポーネントの一部である、純粋な装飾、誰にも視覚的に表示されない、または他の重要な視覚コンテンツを含む画像の一部であるテキストまたは文字の画像には、コントラストの要件はありません。</p> <p>- ロゴタイプ: ロゴまたはブランド名の一部であるテキストには、最低限のコントラスト要件はありません。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>すべての必要不可欠なテキストは最低限のコントラスト比に従っています。</p>
<p>1.4.4 テキストのサイズ変更 (レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>キャプション及び文字画像を除き、テキストは、支援技術を使用せずに、コンテンツや機能を損なうことなく最大 200%までサイズ変更が可能である。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>1.4.5 文字画像(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>使用されている技術で意図した視覚的な提示が可能である場合、以下の場合を除き、情報を伝えるために文字画像ではなくテキストが使用されます。</p> <p>-カスタマイズ可能: 文字画像は利用者の要件に応じて、視覚的にカスタマイズできる。</p> <p>-必要不可欠: テキストの特定の表現が、情報を伝えるために必要不可欠である。</p>	<p>対応しています</p>	<p>Edpuzzle では、ロゴタイプの文字画像のみを使用しています。</p>
<p>2.4.5 複数の手段(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) – 非 Web ソフトウェアには適用されません ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) – 非 Web ドキュメントには適用されません <p>一連のWebページの中で、あるWebページを見つけるために複数の手段が使用できる。ただし、Webページが一連のプロセスの1ステップ、又は結果である場合を除く。</p>	<p>対応しています</p>	<p>リンクを介したナビゲーションまたは順次的なナビゲーションが可能です。検索エンジンを使用して動画を見つけることもできます。</p>
<p>2.4.6 見出し及びラベル(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>見出し及びラベルは、主題や目的を説明している。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>2.4.7 フォーカスの可視化(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>キーボード操作が可能なあらゆるユーザーインターフェースには、キーボード フォーカス インジケータが表示される操作モードがある。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>フォーカス インジケータはタブ ナビゲーションを通じて操作できます。ただし、視覚的な負担が過度に大きかった場合、ブラウザのフォーカス表示の一部は削除されました。一部の支援技術は独自のフォーカス表示を追加するので、ブラウザのフォーカス表示は冗長化されます。</p>
<p>3.1.2 一部分の言語(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>コンテンツ内のそれぞれの節または語句の自然言語は、プログラムによる設定が可能である。ただし、固有名、専門用語、言語が不明な単語、および前後のテキストの語彙の一部となっている単語または語句を除く。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>教師または生徒が作成した英語以外の言語のコンテンツの場合、スクリーンリーダーが適切に読み取れない可能性があります。</p>
<p>3.2.3 一貫したナビゲーション(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) – 非 Web ソフトウェアには適用されません ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) – 非 Web ドキュメントには適用されません <p>一連のWebページの中にある複数のWebページ上で繰り返されるナビゲーションのメカニズムは、繰り返されるたびに相対的に同じ順序で出現します。ただし、利用者が変更した場合は除く。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>3.2.4 一貫した識別性(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) – 非 Web ソフトウェアには適用されません ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) – 非 Web ドキュメントには適用されません <p>一連のWebページ内で同じ機能を持つコンポーネントは一貫して識別される。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>3.3.3 エラーの提案(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>入力エラーが自動的に検出され、修正方法を提案できる場合、コンテンツのセキュリティや目的を損なう場合を除き、その提案が利用者に提供される。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>3.3.4 エラー防止 (法的、財務、データ)(レベル AA)</p> <p>以下にも適用されます: <u>2017 第 508 条</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ● 501 (Web) (ソフトウェア) ● 504.2 (オーサリングツール) ● 602.3 (サポートドキュメント) <p>利用者に法的義務や金融取引を引き起こす Web ページ、データ ストレージ システム内の利用者が制御可能なデータを変更もしくは削除する Web ページ、または利用者がテストの応答を送信する Web ページについては、次の少なくとも 1 つを満たしている。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 取り消し: 送信を取り消すことができる。。 2. チェック: 利用者が入力したデータの入力エラーがチェックされ、利用者には入力エラーを修正する機会が与えられる。 3. 確認: 送信を最終決定する前に、利用者は情報を見直し、確認、修正するためのメカニズムが利用できる。 	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>教師が許可すれば、生徒は解答を修正して再提出することができます。</p>

表 3: 2017 年第 508 条報告書

第 3 章: 機能的遂行基準 (FPC)

基準	適合レベル	備考および説明
301 概要		
301.1 範囲 第 3 章の要件は、 508 第 2 章 (範囲要件) 、255 第 2 章 (範囲要件) で要求される場合、および改訂 508 標準または改訂 255 ガイドラインの他の章で参照される場合、ICT に適用される。		
302 機能的遂行基準		
302.1 視力なし 情報通信技術 (ICT)が視覚的な操作モードを提供している場合、利用者の視覚を必要としない操作モードを少なくとも 1 つ提供している。	対応しています	スクリーンリーダーを使って操作可能。
302.2 限定的視力 ICTが視覚的な操作モードを提供している場合、利用者が限られた視覚を利用できるようにする操作モードを少なくとも1つ提供している。	対応しています	
302.3 色盲 ICTが視覚的な動作モードを提供している場合、利用者による色の認識を必要としない視覚的な動作モードを少なくとも1つ提供している。	対応しています	
302.4 聴力なし。 ICTが可聴操作モードを提供している場合、利用者の聴力を必要としない操作モードを少なくとも1つ提供している。	一部を除き対応しています	Edpuzzle は、クローズドキャプション付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのを教師に依存しています。
302.5 限定的聴力 ICTが可聴操作モードを提供している場合、利用者が限られた聴覚を利用できるようにする少なくとも 1 つの操作モードを提供している。	一部を除き対応しています	Edpuzzle は、クローズドキャプション付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのを教師に依存しています。
302.6 発話能力なし 音声が入力、制御、または操作に使用される場合、ICTは利用者の音声を必要としない操作モードを少なくとも1つ提供している。	対応しています	質問と回答は音声形式とテキスト形式の両方で行うことができます。

302.7 操作制限 ICTが手動操作モードが提供している場合、精密モータ制御や複数の手動操作を必要としない少なくとも 1 つの操作モードを提供している。	対応しています	キーボードで操作可能。
302.8 リーチや力の制限あり ICTが手動操作モードを提供している場合、制限されたリーチや力で操作可能な少なくとも 1 つの操作モードを提供している。	対応しています	キーボードで操作可能。
302.9 言語、認知、学習能力に制限あり ICT は、認知能力、言語能力、学習能力が限られている個人による利用をより簡単かつ容易にする機能を提供している。	対応しています	

第 4 章: ハードウェア

Edpuzzleには適用されません。

第 5 章: ソフトウェア

基準	適合レベル	備考および説明
501.1 の範囲 – WCAG 2.0 AA の組み込み	WCAG 2.0 セクションを参照	WCAG 2.0 セクションを参照
502 支援技術との相互運用性		
502.1 概要 ソフトウェアは支援技術と相互運用でき、502 に準拠する必要がある。		
502.2 明確なアクセシビリティ機能 プラットフォーム文書でアクセシビリティ機能として定義されているプラットフォーム機能を備えたソフトウェアは、502.2 に準拠する必要がある。	502.2.1 および 502.2.2 を参照してください。	502.2.1 および 502.2.2 を参照してください。
502.2.1アクセシビリティ機能のユーザー制御 プラットフォームソフトウェアは、プラットフォーム文書でアクセシビリティ機能として定義されているプラットフォーム機能をユーザーが制御できるようにする必要があります。	対応しています	
502.2.2アクセシビリティ機能を中断しない ソフトウェアは、プラットフォーム文書でアクセシビリティ機能として定義されているプラットフォーム機能を中断してはなりません。	対応しています	

<p>502.3 アクセシビリティ サービス プラットフォーム開発者が提供するプラットフォームのソフトウェアおよびソフトウェア ツールは、プラットフォーム上で実行されるアプリケーションが支援技術と相互運用できるようにサポートする文書化された一連のアクセシビリティ サービスを提供し、502.3に準拠する必要がある。プラットフォームでもあるアプリケーションは、基礎となるプラットフォームのアクセシビリティ サービスを公開するか、文書化された他のアクセシビリティ サービスを実装する必要があります。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.1 オブジェクト情報 オブジェクトの役割、状態、プロパティ、境界、名前、記述はプログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.2 オブジェクト情報の変更 利用者が設定できる状態とプロパティは、支援技術などを使用してプログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.3 行、列、ヘッダー オブジェクトがデータ テーブル内にある場合、行または列と関連付けられたヘッダーだけでなく、埋まっている行と列はプログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.4 値 オブジェクトに関連付けられた一連の許容値の範囲だけでなく、現在の値もプログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.5 値の変更 利用者が設定することのできる値は、支援技術などを使用してプログラムが設定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.6 ラベル関係 コンポーネントが別のコンポーネントをラベル付けしている、または別のコンポーネントによってラベル付けされているコンポーネント間の関係は、プログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.7 階層関係 コンポーネントがコンテナとして持つ階層 (親子) 関係、または別のコンポーネントに含まれる階層関係は、プログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>502.3.8 テキスト テキストオブジェクト、テキスト属性、および画面にレンダリングされるテキストの境界のコンテンツは、プログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.9 テキストの変更 利用者が設定することのできるテキストは、支援技術を使用した場合を含めて、プログラムで設定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.10 アクションのリスト オブジェクトに対して実行できるすべてのアクションのリストは、プログラムで決定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.11 オブジェクトに対するアクション アプリケーションは、支援技術がオブジェクトに対して利用可能なアクションをプログラムの実行できるようにする必要がある。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.12 フォーカス カーソル アプリケーションは、ユーザーインターフェイス コンポーネントのフォーカス、テキスト挿入ポイント、選択属性を追跡するために必要な情報とメカニズムを公開する必要がある。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.13 フォーカス カーソルの修正 利用者が設定することのできるフォーカス、テキスト挿入ポイント、選択属性は、支援技術の使用を含めて、プログラムで設定可能である。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>502.3.14 イベント通知 コンポーネントの状態、値、名前、記述、または境界の変更を含むユーザー操作に関連するイベントの通知は、支援技術で利用可能である。</p>	<p>対応しています</p>	

<p>502.4プラットフォームのアクセシビリティ機能 プラットフォームおよびプラットフォーム ソフトウェアは、以下にリストされている ANSI/HFES 200.2、ソフトウェア ユーザー インターフェイスのヒューマン ファクタエンジニアリング - パート 2: アクセシビリティ (2008) (参照により組み込まれている、702.4.1を参照) の要件に準拠する必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> A. セクション 9.3.3 複数の (和音付き)キーストロークの連続入力を有効にする。 B. セクション 9.3.4 キー受け前の遅延調整する。 C. セクション 9.3.5 同一キーの 2 回打ちの受け入れを調整する。 D. セクション 10.6.7 利用者は音声出力に対する視覚的な代替を選択できる。 E. セクション 10.6.8 視覚的なイベントに相応する音声を同期する。 F. セクション 10.6.9 音声出力サービスを提供する。 G. セクション 10.7.1 あらゆる提供されたキャプションを表示する。 	<p>対応しています</p>	
<p>503 アプリケーション</p>		
<p>503.1 概要 アプリケーションは 503 に準拠する必要がある。</p>		
<p>503.2 ユーザー設定 アプリケーションでは、プラットフォーム設定から色、コントラスト、フォント タイプ、フォントサイズ、およびフォーカス カーソルをユーザーが選択できるようにする必要がある。</p>	<p>対応しています</p>	<p>Edpuzzle はブラウザと OS の設定に依存します。</p>
<p>503.3 代替ユーザーインターフェース アプリケーションが支援技術として機能する代替ユーザー インターフェイスを提供する場合、アプリケーションはプラットフォームおよびその他の業界標準のアクセシビリティサービスを使用する必要がある。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>503.4 キャプションと音声記述のユーザー コントロール ICTが同期した音声を含む動画を表示する場合、ICT は 503.4 に準拠したクローズド キャプションおよび音声記述のユーザー コントロールを提供する。</p>	<p>503.4.1 および 503.4.2 を参照してください。</p>	<p>503.4.1 および 503.4.2 を参照してください。</p>

<p>503.4.1 キャプションコントロール</p> <p>ICT は、音量調整のためのユーザーコントロールを提供する場合、ボリュームまたはプログラム選択のためのユーザーコントロールと同じメニューレベルでキャプションのためのユーザーコントロールを提供する。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>Edpuzzle は、クローズドキャプション付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのは教師に依存しています。</p>
<p>503.4.2 音声解説コントロール</p> <p>ICT は、プログラム選択のためのユーザーコントロールを提供している場合、音量またはプログラム選択のためのユーザーコントロールと同じメニューレベルで、音声解説の選択のためのユーザーコントロールを提供する。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>Edpuzzle は、音声付きの動画を使用する機会を提供していますが、利用者にとって利用可能で最適なコンテンツを選択するのは教師に依存しています。</p>
<p>504 オーサリングツール</p>		
<p>504.1 概要</p> <p>アプリケーションがオーサリングツールである場合、アプリケーションは、アクセシビリティに必要な情報が宛先フォーマットによってサポートされる範囲で504に準拠する。</p>		
<p>504.2 コンテンツ作成または編集</p> <p>オーサリングツールは、対応しているすべての機能について、WCAG 2.0 (参照により組み込まれている、702.10.1 を参照)のレベル A およびレベル AA の達成基準と適合要件に準拠するコンテンツを作成または編集するための操作モードを提供し、必要に応じて、オーサリングツールが対応するファイル形式を提供する。オーサリングツールは、アクセシビリティに必要な情報をオーバーライドするオプションを作者に許可する必要がある。</p>	<p>WCAG 2.0セクションを参照してください。</p>	<p>WCAG 2.0セクションを参照してください。</p>
<p>504.2.1 フォーマット変換でのアクセシビリティ情報の保存</p> <p>オーサリングツールは、コンテンツをある形式から別の形式に変換する場合、またはコンテンツを複数の形式で保存する場合、アクセシビリティに必要な情報を、宛先形式で対応する範囲で保存する必要がある。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>504.2.2 PDF エクスポート</p> <p>ISO 32000-1:2008 (PDF 1.7) に準拠する PDF ファイルをエクスポートできるオーサリングツールは、ANSI/AIIM/ISO 14289-1:2016 (PDF/UA-1) (参照により組み込まれている、702.3.1 を参照)に準拠する PDF ファイルをエクスポートすることもできる。</p>	<p>該当しない</p>	<p>PDFエクスポートはありません。</p>

<p>504.3 プロンプト</p> <p>オーサリング ツールは、対応している機能について、WCAG 2.0 (参照により組み込まれている、702.10.1 を参照) のレベル A およびレベル AA の達成基準および適合要件に準拠するコンテンツを作成するように作成者に促す操作モードを提供し、必要に応じて、オーサリングツールが対応するファイル形式を提供する。</p>	<p>一部を除き対応しています</p>	<p>Edpuzzle は、生徒のニーズに基づいてオプションでコンテンツにアクセスできるようにするための適切なツール (ナレーションの追加、音声メモの挿入、クローズド キャプションの有効化など) を教師に提供します。</p>
<p>504.4 テンプレート</p> <p>テンプレートが提供される場合、WCAG 2.0 のレベル A およびレベル AA の達成基準と適合要件 (参照により組み込まれている、702.10.1を参照) に準拠したコンテンツの作成を容易にするテンプレートが、サポートされている機能のための様々なテンプレート使用のために提供されなければならない、必要に応じて、オーサリングツールが対応するファイル形式を提供する。</p>	<p>該当しない</p>	<p>Edpuzzle が提供するテンプレートはありません。</p>

第 6 章: サポート文書とサービス

基準	適合レベル	備考および説明
<p>602 サポート文書</p>		
<p>602.1 概要</p> <p>ICT の使用をサポートする文書は 602 に準拠するものとする。</p>		
<p>602.2 アクセシビリティと互換性機能</p> <p>文書には、第 4 章と第 5 章で必要なアクセシビリティ機能および互換性機能の使用方法をリストし、説明するものとします。文書には、組み込みのアクセシビリティ機能と、支援技術との互換性を提供するアクセシビリティ機能が含まれるものとする。</p>	<p>対応しています</p>	
<p>602.3 電子サポート文書</p> <p>Webベースのセルフサービス サポートを含む電子形式の文書は、WCAG 2.0 のレベル A およびレベル AA の達成基準と適合要件に準拠する必要があります (参照により組み込まれている、702.10.1 を参照)。</p>	<p>WCAG 2.0セクションを参照</p>	<p>WCAG 2.0セクションを参照</p>
<p>602.4 非電子サポート文書の代替フォーマット</p> <p>サポート文書が非電子形式でのみ提供される場合は、障害のある個人が使用できる代替形式をリクエストに応じて提供するものとする。</p>	<p>該当しない</p>	<p>電子文書以外のサポート文書はありません。</p>

<p>603 サポート サービス ヘルプ デスク、コールセンター、トレーニング サービス、自動化されたセルフサービス テクニカル サポートを含むICT サポート サービスは、603に準拠するものとする。</p>		
<p>603.1 概要 ヘルプ デスク、コールセンター、トレーニング サービス、自動化されたセルフサービス テクニカル サポートを含むICT サポート サービスは、603に準拠するものとする。</p>	対応しています	
<p>603.2 アクセシビリティと互換性機能に関する情報 ICT サポート サービスには、602.2 で要求されるアクセシビリティおよび互換性機能に関する情報が含まれる。</p>	対応しています	
<p>603.3 コミュニケーションニーズへの対応 サポート サービスは、直接利用者に、または連作先への紹介を通じて提供される。このような ICT サポート サービスは、障害のある個人のコミュニケーション ニーズに応えるものとする。</p>	サポートされています	

免責事項

© 2019 Edpuzzle, Inc. 無断転用禁止。当社がすべての著作権を留保します。ここに記載されている実際の会社名および製品名は、それぞれの所有者の商標である場合があります。この文書に含まれる情報は、発行日の時点で議論されている問題に関する Edpuzzle の現在の見解を表しています。Edpuzzle は、発行日以降に提示された情報の正確性を保証できません。Edpuzzle は、製品のアクセシビリティに関する新しい情報が入手可能になったときに、Web サイトを定期的に更新します。

このドキュメントには、Web コンテンツ アクセシビリティ ガイドライン ([WCAG 2.0](#)) からコピーされた、またはそこから派生した資料が含まれています。著作権 © 2015 W3C® (MIT, ERCIM, Keio, Beihang)。この文書は Web コンテンツ アクセシビリティ ガイドライン (WCAG) ではないため、その代わりとして使用しないでください。Edpuzzle の関連規定への準拠を詳しく説明する目的のみ、WCAG の抜粋は参照されます。ガイドラインの完全なコピーは、[W3C WAI](#)から入手できます。

この文書は情報提供のみを目的としています。Edpuzzle は、明示的か黙示的かを問わず、この文書に関していかなる保証も行いません。